

# 令和4年市町村広報コンクール審査票(市部)

○広報紙の名称「広報ぬまた 11月1日号」

## 評価された点

### ■全体

- ・特集、コロナ情報、シリーズ物など変化に富んだ構成で飽きさせない紙面を作っている。

### ■特集

- ・表紙も特集も沼田名産のリンゴを取り上げ、親しみやすく訴求力も大きい。
  - ・リンゴを切り口に、様々なテーマに繋げていく構成は、つい読み進めていきたくなる。特にコマ割漫画風が面白かった。
  - ・表紙を含め13ページにわたり特産のリンゴを取り上げており、品種から生産農家、事業継承、料理、新しい取り組みと内容が充実しており圧巻。
  - ・文章や写真の質、量ともに素晴らしい出来栄え。表紙を含めると、13ページに及び、すべて読み物として面白く、引き込まれる内容だった。文章もしっかりしていて、漫画仕立てのストーリーも面白いし分かりやすい。
  - ・表紙から13ページに及ぶ力作で、リンゴの品種や栽培、農園、中学生、福祉カフェと幅広く取材し、非常に読み応えがあった。コマ割漫画風にも工夫が見られた。市民もリンゴをいままで以上に身近なものに感じたと思う。
  - ・リンゴについて、生産者の取り組み、加工業者、輸出など多角的に取り上げ、市民に改めてリンゴのポテンシャルを提示してくれる良い企画。
- ### ■その他
- ・SNSアカウントを紹介するなど、デジタルとの連携に工夫していた。
  - ・写真をふんだんに使い、ビジュアルを意識した紙面を心掛けている。

# 令和4年市町村広報コンクール審査票(市部)

○広報紙の名称「広報まえばし 7月号」

## 評価された点

### ■全体

- ・文字が大きく見やすく、レイアウトも良い。

### ■表紙

- ・上空からドローンで撮影した表紙の写真はインパクトがある。

### ■特集

- ・南スーダン選手団の事前キャンプ受け入れの経緯について、コンパクトに分かりやすくまとめられている。

・東京五輪に出場する前橋市滞在の南スーダン選手をとりあげ、五輪を盛り上げるというより、前橋市を盛り上げていこうという担当者の気概が感じられる良い企画。表紙のキャッチコピー「夢見ることはこの先につながっていく」も良かった。

・東京五輪に合わせ、一昨年から受け入れていた南スーダン選手団にスポットを当てた特集は前橋市の特徴が出ている。

・1年延期された東京五輪開催の、待ちに待った開催月の特集としては文句なしの企画。表紙の写真もレイアウトも洒落ていて良いし、文章も短いセンテンスをつなげていて読みやすい。

・「選手団のこれまでの軌跡」を写真付き年表でまとめたのも、2年近い経過を理解するのにとても役立っている。

・東京五輪の南スーダン選手団を取り上げたのは非常にタイムリーだった。来日からの表や市民編集のインタビューは市民が南スーダン選手を身近に感じられたと思う。

### ■その他

- ・子育て世代、シニア世代、健康と分類して情報提供していて分かりやすい。

# 令和4年市町村広報コンクール審査票(市部)

○広報紙の名称「広報高崎 10月15日号」

## 評価された点

### ■全体

・特集やコロナ情報、トピックス、情報コーナー、シリーズ物などがバランス良く配置されていて、全体的に見やすい。

### ■特集

・高崎市の教育現場の状況を分かりやすくICT、ALTの観点から取り上げている。ワクチン接種状況の特集も分かりやすい。

・すっきりと分かりやすく目に飛び込んでくるフォント、ポイント、紙面位置（捲り後の左側）など計算されている。

・子どもの学びに焦点を当て、学力アップの取り組みや独自の英語教育、1人1台タブレットへの対応など多角的にアプローチしている。

・全国学力調査でトップレベルにある高崎の教育を支える取り組みをいくつか紹介している点で非常に興味深い。全小・中学校に配置されたALT、大学生や教員経験者による無料学習相談、「日本ジュニア数学オリンピックin Takasaki」、「GIGAスクール構想」によるタブレット端末の全校配備などを多面的に紹介している。

### ■その他

・広報紙をよく見ると思われる年齢層が高めな人たちと子育て世代に対し、訴求力がある作りになっている。

・「TAGO STUDIO RECORDS」による新たな音楽レーベル設立、「アートプロジェクト高崎2021」など、ページ数は少なめの24ページながら、読み物（ニュース仕立ても含め）が多く、ボリュームを感じる。また様々な情報を読みやすく構成できている。